

授業公開・研究発表会—アンケート結果—

- ・ 全校をあげてのことばへの取り組みや先生方の日々の丁寧な指導がよく伝わってきた。
- ・ 一人ひとりの児童を大切にした指導(全校 TT)をおこなっていることがよく分かった。
- ・ 伝え合う力を育むための授業実践に、表現パターンや表現モデルを積極的に活用する等、多くの工夫が見られた。
- ・ 教室掲示や先生方のことば一つひとつに、ことばを大切にしていこうという気持ちが見えた。
- ・ 学芸大齋藤先生のお話がとてもわかりやすく大変参考になった。
- ・ 伝え合う力を身につけることは国籍に関係なく非常に重要であると改めて感じた。
- ・ 先生方が児童の発表、発言一つひとつを丁寧に指導している様子を見て、ことばの習得は本当に日々の積み重ねなのだと感じた。
- ・ 一人ひとりが、パターンやモデルを見ながら、自分の意見や発見を相手に生き生きと伝える姿が見られた。
- ・ 書きことばを大切にした指導の大切さがよくわかった。
- ・ 少人数指導の人材がそろってうらやましいと思った。
- ・ その時間にねらいとする語彙や表現がきちんと設定され、それにそった指導が行われているのが印象的だった。
- ・ 多国籍の子どもたちがことばの壁を越えて、同じく勉強している姿を見て感動した。
- ・ 地域とともに学校があり、学校を中心に地域が育っていると感じた。
- ・ 子どもたちの笑顔あふれる楽しそうな授業が印象的だった。それは、授業が子どもたちにとって最適な内容であり、子どもたちが先生方を信頼しているからだと感じた。